

## 「図書館の分類に関する調査（2023）」の実施について

日本図書館協会（JLA）分類委員会は、日本十進分類法（NDC）の維持管理のため、分類法に関する調査活動を行っています。2008年4月には、2007年度『日本の図書館』のミニ付帯調査として「図書の種類に関する調査」を実施し、調査結果を『図書館雑誌』（vol. 104, no. 3, 2010. 3, p166-169）に公表しました。その後の状況を把握するため、2023年7月に全国の公共図書館、大学図書館等を対象に、以下の要領でアンケート調査を実施します。

### 1 調査の名称

図書館の分類に関する調査（2023）

### 2 調査の目的

- ・ 日本の図書館における分類法の適用、活用方法等の現況を把握し、情報を共有する。
- ・ NDCの維持管理並びに改訂の検討にあたっての参考情報とする。

### 3 調査対象

2008年の調査との継続性を考慮し、『日本の図書館』の統計による公共図書館、大学図書館等とします。中央館、分館、地域館等、それぞれの館が調査対象です。

参考： 2008年の調査館数は、公共図書館（私立含む）3,126館、  
大学図書館（短大、高専、大学校、大学共同利用機関含む）1,660館

### 4 調査方法

ウェブアンケートを基本とし、Googleフォームによる調査票を用います。

下記、アドレスより調査票へアクセスして回答をお願いいたします。

調査票（Googleフォーム）：<https://forms.gle/jxrcegYzxxMXJYPg9>

※Googleフォームでの回答が難しい場合は、Excelファイルでの回答も可能です。

調査票を下記ウェブサイトからダウンロードし、メールでご送付ください。

○「図書館の分類に関する調査（2023）」ウェブサイト

<http://www.jla.or.jp/committees/bunrui/tabid/1023/Default.aspx>

○送付先：bunruichosa@gmail.com

### 5 調査依頼等

調査対象館への回答依頼は、JLA公共図書館部会、大学図書館部会等の協力を得て、部会等のメールによる連絡ルートを通じて発送することを基本とします。そのほか、『図書館雑誌』、JLAメールマガジン等により周知を図り、調査へのご協力を呼びかけます。

また、JLAウェブサイトの分類委員会ページに、分類調査用ページ（上記4参照）を開設し、関係資料を掲載します。

### 6 回答期間

2023年7月3日（月）～8月4日（金）

### 7 調査結果の公表

『図書館雑誌』の記事として掲載予定です。